

国際ソロプチミストアメリカ®

女性と女児のためのソロプチミスト・クラブ助成金

女性と女児のためのソロプチミスト・クラブ助成金

募集要項

ソロプチミストは、クラブが、地域社会において女性や女児の生活を向上するプロジェクトを開始したり、継続したりするのを支援するために「女性と女児のためのソロプチミスト・クラブ助成金」に資金を提供しています。プロジェクトは、組織全体が、集合的に、女性と女児の生活に持続可能な影響をもたらすという、SIA 戦略的計画のゴールを反映している必要があります。

対象

応募できるのはソロプチミスト・クラブのみです。クラブは一年に一件の助成金しか受ける資格がありません。クラブの会員が申請書を作成します。送付状の担当者欄には、プロジェクトに最も深く関与し、プロジェクトについて熟知している会員名を記します。助成金が授与された後も、同じ担当者が、引き続きそのプロジェクトを担当できるようにしておく必要があります。申請には、クラブ会長の署名が必要です。クラブ・トレジャラーとともに、助成金の持続期間、プロジェクトの予算執行を監督する責任を持ちます。

他のソロプチミスト・クラブ、非営利機関、奉仕クラブ、政府の事業と提携することが奨励されています。しかし、プロジェクトの計画ならびに管理の責任を負うのはソロプチミスト・クラブの会員でなくてはなりません。

プロジェクトのための必要条件

資金を受け取るためには、プロジェクトは下記の必要条件をすべて満たしていかなければなりません。

- 社会・経済的エンパワーメントを支援することで女性と女児に恩恵をもたらすこと。
- 多くのソロプチミスト・クラブ会員が直接関わる活動を相当量含むこと。
- 地域社会における明らかに示されているニーズを取り上げていること。
- 測定可能な成果があること。
- 地域社会におけるソロプチミストの存在を高め、知名度を高める機会を増やすこと。

既にソロプチミスト・クラブ助成金を受けたことのあるプロジェクトでも更に追加の助成金を申請する資格はあります(合計 2 回の助成金)。追加の助成金を授与する対象として考慮されるためには、クラブと地域社会からの献身の度合いが高まっていることを実証する必要があります。これは、クラブあるいは地域社会がプロジェクトを支援するために増資したり、新しいパートナーシップが組まれたりすることで実証できます。また、既存のプロジェクトに新しい要素が加えられた場合も、追加の助成金を受け取る対象として考慮されます。クラブが追加の助成金を申し込む場合は、過去のプロジェクトの成果が含まれている必要があります。

助成金の額

授与される助成金の額は 500 ドルから 5,000 ドルの幅で、500 ドルきざみで設定されます。申請をするクラブが、申請額(500 ドルきざみで)を決め、予算もそれに応じて作る必要があります。毎年、約 30 件のプロジェクトに助成金が授与されます。授与件数は、申請総額、資格要件を満たしているプロジェクトの数、使用可能な資金の額に基づいて決定されます。これらの助成金の提供は、ソロプチミスト会員、クラブ、支援者からの寄付金に基づいています。

資金の用途

助成金を受けたクラブは、その資金を次のクラブ年期以内に使用する必要があります。

助成金は、次のものに使用することができます。

- プロジェクトの運営費用
- 備品、消耗品
- 教材
- マイクロ・ローン
- 改修・修理

助成金を次のものに使用することはできません。

- 他の団体や個人への寄付
- 資金調達プロジェクト
- コンサルタント・サービス
- 赤字財政の補填
- 講演者の講演料・謝礼
- ソロプチミストやその他の者によるボランティア活動に対する手当や費用

ソロプチミスト夢プログラムは、助成金を受ける優先権が認められます。助成金の申請は、下記の指針に基づいて行ってください。

- **夢を生きる賞**—助成金を「夢を生きる賞」の賞金として利用することはできません。賞が受賞者にもたらす影響を拡大するためにクラブが行った取り組みは、審査の対象となります。これには、追加の教育や研修の支援、メンタリング、就職支援などの取り組みが含まれます。

夢を拓く: 女子中高生のためのキャリア・サポート—「夢を拓く」プロジェクトを開始するため、あるいは既存のプロジェクトに新たな要素を加えるために、助成金を利用することができます。「夢を拓く」プロジェクトは、「夢を拓く」のカリキュラム及び「夢を拓く」評価用紙を使い、評価の結果を SIA へ提出しなくてはなりません。

選考方法

リジョン・プログラム委員長が、それぞれの申請を採点し、助成金の額をいくらにすべきか勧告します。申請書は、プロジェクトがどれだけ定められている必要条件を満たしているかによって採点されます。助成金支給の勧告はすべて、SIA 会長が承認します。決定は変更できません。

申請

申請に関する詳しい説明は、このキットに含まれています。申請には、所定の申請書送付状、プロジェクトの説明、予算一覧表を添付しなければなりません。キットに含まれている申請書送付状と予算一覧表を使ってください。

申請書は会員の母国語で提出してください。連盟本部にて、専門の翻訳者によって申請書が翻訳されます。英語で提出することを選択する場合は、翻訳にはプロの翻訳者を使ってください。

クラブは、申請するプロジェクトについての、8つのパートから成る説明文を添付してください。説明文は、英語の場合は全部でダブルスペースで9ページ以内、日本語なら最大5500字にまとめてください。

不完全な申請書は、審査の対象になりません。

送付先・締め切り日

締め切りは毎年3月1日、SIA本部必着です。申請書一部を、Eメールまたは郵便でお送りください。

連盟本部は、提出された申請書の受け取りをお知らせします。提出後、受け取り確認の連絡がなければ、プログラム課(program@soroptimist.org)にお問い合わせください。

選ばれたクラブには6月15日までに、選にもれたクラブには6月30日までに通知があります。助成金が授与されるのは、7~8月です。

申請書の作成に関してさらに詳しい情報が必要な場合は、資料「申請のヒント」をご参照ください。さらに質問がある場合は、連盟本部プログラム課までご連絡ください(program@soroptimist.org)。

申請の手引き

総 則

申請書は、無地の用紙で作成してください。郵便、もしくはEメールで受け付けます。所定の「申請書送付状」も必要です。各欄に明確に記入の上、申請書に添付して提出してください。プロジェクトの説明については、制限(英語ならダブルスペースで9ページ、日本語なら最大5500字)を守ってください。手紙、写真、ビデオテープ、年次報告書、その他の資料類は添付しないでください。プロジェクトについて改めて説明を求める事はありませんので、説明文だけで十分プロジェクトが理解できるようにしてください。

第1項: 申請書送付状

所定の「申請書送付状」を申請書の一番上に添付してください。申請書を作成するのはプロジェクト担当者ですが、クラブ会長の署名が必要です。送付状の各項目記入に際しての注意点は、以下の通りです:

クラブ名、クラブ番号、リジョン: 助成金を申請するクラブ(複数の場合は全クラブ)の名称を記入。連絡担当のクラブのクラブ番号を明記してください。

担当者氏名: 申請書を記入し、助成金がおりた場合にプロジェクトを引き続き担当する人(1名)の氏名を記入。

電話番号、E メール: 申請者／担当者の電話番号、E メールアドレスを記入。

プロジェクト名: 助成金を申請するプロジェクト名を記入。

説明: プロジェクトの目的を簡潔に述べてください。所定の記入欄からはみ出ないようにしてください。

新規または継続プロジェクト: どちらか該当するほうに印をつけ、継続プロジェクトの場合は、そのプロジェクトをいつ開始したかを明記してください。

申請額: 助成金は、500 ドルから 5,000 ドルまでの幅で 500 ドルきざみで授与されます。申請する額を記入します。5,000 ドルを超えてはいけません。

他の資金源: クラブ、および他の組織がこのプロジェクトに寄付する金額を記入。

申請者による宣誓: 内容を読み署名し、申請日を記入。

クラブ会長の署名: 助成金申請を承認していることを証明するため、現会長がクラブを代表し署名してください

第2項: プロジェクトの説明

プロジェクトの説明は、英語の場合ダブルスペースで 9 ページ以内に記載してください。日本語なら最大で 5500 字に収めてください。制限量を超えた申請書は、審査の対象になりません。簡潔にわかりやすく表現すること。箇条書きや図表を用いるようお勧めします。説明文にはパート I からパート VIII まで順を追って記載し、パートごとに与えられた表題を必ずつけてください。表題を勝手に変えたり組み合わせたりしないでください。各パートに望ましい長さを記載していますので参考にしてください。各パートに記載していただく内容は次の通りです。

プロジェクトの説明を記入する前に、SIA ウェブサイトの会員エリアのプログラム・セクションから入手できる「クラブのための成果ベースのプロジェクト評価」を熟読してください。優れた助成金申請書は、プロジェクトのゴール、目標、成果ターゲットが明確に述べられており、さらに、そのゴールと目標の達成度を測定、評価するためには使われる手法が明確に述べられている必要があります。この資料は、ゴール、目標、成果ターゲットの書き方の例、およびプロジェクトを評価するための役立つ情報を提供しています。

パート I

申請の要約(望ましい長さ: 英語なら1ページ以内、日本語なら 600 字以内)

- プロジェクトのゴールを述べてください。ゴールは、プロジェクトを行った結果、女性および(あるいは)女児にどのようなことが起こるのかについて述べるべきです。
- プロジェクトの目標のリストをあげてください。目標は、増加させる、減少させる、改善する、など変化を示す言葉を含み、プロジェクトの結果として、プロジェクトの参加者の生活に起きるだろう変化を述べるべきです。

パート II

ニーズの査定(望ましい長さ: 英語なら1ページ以内、日本語なら 600 字以内)

ここでは、プロジェクトで取り上げる女性や女児の生活における具体的な問題や状況に焦点を当ててください。

- その問題について述べてください。ここでは、社会的問題について記述するだけでなく、なぜその具体的なプロジェクトのニーズがあるのかについて説明するべきです。
- 対象となる集団について説明してください。
- 問題の事実関係を証明してください。統計、専門家からの情報、逸話、歴史的背景を用いて、問題を裏付けてください。プロジェクトの対象地域に特有の情報を提示してください。
- ここに記載されているニーズは、クラブが助成金を申請している内容と合致するべきです。

成果(望ましい長さ: 英語なら1ページ以内、日本語なら600字以内)

ここでは、プロジェクトが、参加者(プロジェクトの受益者)にもたらす可能性のある効果・影響について述べ、成果ターゲットを含めるべきです。各目標に少なくとも一つの成果ターゲットを用意するべきです。新しいプロジェクトの場合、考えられる最善の推測しか提供できなくても構いません。プロジェクトの実施前に成果ターゲットのリストを用意すると、クラブは達成を目指す目標を得ることができます。

- 例えば、プロジェクトが達成しようとしている成果ターゲットは何ですか？何人の女性あるいは女児にプロジェクトは手を差しのばそうとしていますか？プロジェクトの参加者のうち何%が影響を受けますか？など。
- プロジェクト参加者にもたらされる望ましい成果もしくは影響について述べてください。参加者は、どの程度、影響を受けたり、恩恵を感じたり、もしくは生活が変化するでしょうか？

パートIV

方法(望ましい長さ: 英語なら1~3ページ程度、日本語なら600~1800字程度)

ここでは、明らかにされたニーズに取り組み、望ましい成果を達成するための活動について述べてください。推奨される長さの範囲で、できるだけ詳しく述べてください。予算一覧表にあげた項目はすべて、必ずこのセクションで説明してください。予算一覧表にあげられているのに、このセクションで説明されていない項目には、資金は提供されません。

パートV

責任(望ましい長さ: 英語なら1ページ以内、日本語なら600字以内)

ここでは、プロジェクトに関連した活動の実施責任者に焦点を当てます。

- プロジェクトの計画責任者の氏名をあげてください。
- クラブがこのプロジェクトに既に費やした時間について要約してください。
- 誰がプロジェクトの活動の実施責任を持つのかについて述べてください。
- 週または月当たりの想定活動時間を含め、ソロプチミスト会員がどのようにプロジェクトに参加するかについて述べてください。このプロジェクトに取り組んでいるソロプチミスト会員の人数も述べてください。
- プロジェクトに関わる他の団体・組織の名称と、プロジェクトにおけるそれぞれの役割を述べてください。
- 問題が生じた場合にその処理責任を負うソロプチミスト会員について述べてください。

パートVI

評価(望ましい長さ: 英語なら1ページ以内、日本語なら600字以内)

ここでは、プロジェクトの成功をどのように測り、評価するかについて述べてください。評価を実施することで、クラブはそのプロジェクトがゴールおよび目標をどれくらい達成することができたかを分析できます。それはまた、プロジェクトの影響について価値ある情報を提供してくれます。

- プロジェクトの成功を測るためにどのような評価方法を利用しますか？プロジェクトの前後に、参加者にアンケートを行う方法が、しばしば、成功を測る方法として有効です。
- いつ評価を行いますか？
- 評価の結果をどうしますか？

プロジェクトが成功するかどうかは、単に女性／女児ならびに会員がそのプロジェクトを好んだか否かに基づくだけではなく、そのプロジェクトが女性／女児の生活をどのように変えたかにも基づくものです。評価計画には、プロジェクトの結果として女性／女児の生活がどのように変化したかを測定する方法も確実に含めてください。プロジェクトの評価計画を作成する際には、そのガイドとして「成果ベースのプロジェクト評価」の資料を参照してください。

助成金を受け取ったクラブは、SIA 本部に提出する最終インパクト報告書の一部として、評価の結果を提供するように求められる点に留意ください。

パートVII

広報戦略(望ましい長さ: 英語なら2段落、または半ページ程度、日本語なら300字程度)

プロジェクトを広報する戦略に焦点を当ててください。広報活動の目的はプロジェクトについて知ってもらうことです。地域社会やクラブの地域奉仕活動になじみのない人々に、地元メディアを通じて、プロジェクトを知らせる活動について説明してください。また、女性と女児の生活を向上させる国際ソロプチミストアメリカの活動も広報すべきです。

戦略に含めるべき広報活動の例として、以下に紹介します。クラブ、プロジェクト、地域社会にあわせて、組み合わせたり、補足したりしてください。

- 助成金、プロジェクト、活動状況を知らせる手紙やニュース・リリースを地元の全ての新聞社に送る。
- ラジオのスポット放送でクラブのプロジェクトを発表し、クラブについて紹介する。
- 地元テレビ局でのテレビ・インタビューを手配し、プロジェクトについての説明や地元のクラブの紹介をする。
- 地域の広報誌に特別記事を投稿する。
- ポスターを作成し、クラブのプロジェクトを支援してくれる地元企業に掲示してもらう。
- 公共の場に置くクラブのプロジェクトに関するチラシを作成する。
- ソーシャル・メディアでプロジェクトの最新情報を伝える。

参加者を引き付けることを目的に、対象グループに対してクラブのプログラムをどのように宣伝したか、あるいは他のソロプチミストに対してどのようにそのプロジェクトを宣伝したかを述べるために、このセクションを使って

はいけません。過去の活動ではなく、助成金の継続期間中に発生する広報活動に焦点を合わせてください。

パート VIII

資金ニーズ(望ましい長さ: 英語なら2段落、または半ページ程度、日本語なら 300 字程度)

ここではプロジェクトへの資金の必要性について述べてください。SIA が提供できる資金には限りがありますので、助成金を必要とする理由を説明することが大切です。

- 他にどのような財源を探しましたか？
- クラブはプロジェクトのために資金調達行事を行いましたか？
- クラブは寄付品を得ることを試みましたか？
- クラブもしくはその他の地域団体が金銭面でプロジェクトに寄与していますか？
- クラブが助成金を受けなければ、もしくは一部しか助成金を受けなければ、どうなりますか？
- クラブが今期助成金を受け取ったとしたら、クラブはその後(次年期以降)どのようにしてプロジェクトに資金を用意し続けますか？

第3項: 予算一覧表

予算一覧表を記入してください。予算項目は、項目別にもれなく記入しなければなりません。例えば、消耗品の一つ一つの金額を別々に記入し、その合計も記入してください。(例:1 冊につき 5 ドルのノート 5 冊、合計 25 ドル。1 枚 3 ドルの紙を 2 枚、合計 6 ドル、など。) 各項目は、申請プロジェクトの説明の中で充分に説明されていなければなりません。説明文の中で説明されていない項目には資金は提供されません。予算はクラブ会員の活動を反映するものでなければなりません。

予算総額は申請額と同額となっていなければなりません。他の財源からの資金は予算一覧表の項目に含めないでください。

追加の支援が必要な場合は、資料「申請のヒント」を参照してください。.

申請の締切

申請書は、SIA 本部に 3 月 1 日必着で届くようにしてください。

助成金を受けるクラブは、6 月 15 日までに通知されます。

助成金は、7~8 月に授与されます。

申請書のどの項に関してでも質問がありましたら、SIA 本部プログラム課 (program@soroptimist.org) にご連絡ください。

国際ソロプチミストアメリカ.®

女性と女児のためのソロプチミスト・クラブ助成金

申請書送付状

締め切り日: 3月1日。

クラブ名 _____

クラブ番号 _____ リジョン _____

担当者氏名 _____ Eメールアドレス _____

電話番号(自宅) _____ (勤務先) _____

プロジェクト名 _____

説明: 以下の欄に、プロジェクトの目的を簡潔にご記入ください。(1~3文程度)

これは新しいプロジェクトですか、前年から継続しているプロジェクトですか？ 新しい 継続

継続プロジェクトの場合は、それが開始された年を記入してください。 _____

申請額 (助成金は、500ドルから5,000ドルまで、500ドルきざみで授与されます。) 申請額 _____ ドル(米貨)

ソロプチミスト・クラブがこのプロジェクトに提供している資金はいくらですか？ _____ ドル

これ以外に、他の財源から受ける資金はありますか？ある場合には、金額と供給元を下記に記入してください。

申請者による宣誓

申請者は、以下に氏名を記入することで、この申請書の記載内容が完全かつ正確であることを確認し、SIAの選考委員会が求める場合には追加の情報を提供すること、さらに、SIAが求める場合には資金の用途について中間あるいは最終報告を行うこと、を了承する。

クラブ会長がプロジェクトの最終責任を負うものとし、会長もまた、以下に氏名を記入することで、上記宣誓の了承を示す必要があります。これは書き込み可能なフォームなため、タイプ記入で、署名と認められます。

申請者 _____ 日付 _____

クラブ会長名 _____ クラブ会長署名 _____

記入済みの申請書は下記へお送りください:

SIA Headquarters, 1709 Spruce Street, Philadelphia, PA 19103-6103 USA

Eメール: program@soroptimist.org

予算一覽表

予算項目は、項目別に一つ一つもれなく記入ください。例えば、

項目の説明	項目の数	単価	項目の合計額
ノート	10 個	\$1.25	\$12.50

各項目は、申請プロジェクトの説明の中で充分に説明されていなければなりません。説明文の中で説明されていない項目には資金は提供されません。予算総額は申請額と同額となっていなければなりません。記入欄が足りない場合には、書式をコピーしてかまいません。